

第 2022-S005 号
2022 年 12 月 26 日

都道府県ライフセービング協会各位
加盟クラブ各位

公益財団法人 日本ライフセービング協会
ライフセービングスポーツ本部

JLA 主催競技会開催地の公募のお知らせと情報提供のお願い
(2024 年度・2025 年度)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より日本ライフセービング協会（JLA）の諸事業に対しまして多大なるご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

表題の件につきまして、この先 2 年間における開催候補地の公募についてご案内申し上げます。

また、都道府県協会や加盟クラブの所在地自治体およびその周辺地域で、開催候補地として有力であると思われる情報がございましたらぜひお寄せください。その際には、別紙をあわせてご参照ください。すべての条件を満たすことができなくても、JLA 事業およびライフセービングに理解があり（または今後理解をいただけるとの期待感があり）、JLA との連動をはかり協力体制を構築していただくことが可能な自治体（都道府県ならびに市町村）についての積極的な情報をお待ちしております。情報収集等のため直接自治体関係者等と打合せの機会が得られる場合には、JLA 本部が伺い競技会の主旨や概要をご説明させていただきます。

今後、国内におけるライフセービングスポーツの普及・振興を皆様と共に展開できればと存じます。諸条件が満たされなくても前向きにご検討されたい場合や、ご不明な点等ございましたら、事務局までご遠慮なくお問合せ下さい。

皆様のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

公益財団法人 日本ライフセービング協会
ライフセービングスポーツ本部

(1) 公募対象の競技会

下記の表のうち、「公募対象」と書かれた競技会とする。

競技会名(略称)	目安時期	2023年度(予定)	2024年度	2025年度
全日本プール選手権	12-3月へ 移行予定	5月中旬 横浜国際プール (神奈川県横浜市)	「公募対象」	「公募対象」
全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権(ビーチ)	5-6月	5/27(土)-28(日) 横浜海の公園 (神奈川県横浜市)	「公募対象」	「公募対象」
サーフカーニバル 全日本種目別選手権	6月	6/17(土)-18(日) 白浜大浜海岸 (静岡県下田市)	「公募対象」	「公募対象」
全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権(サーフ)	9月	9/2(土)-3(日) 外浦海岸 (静岡県下田市)	「公募対象」	「公募対象」
全日本学生選手権	9-10月	9/23(土)-24(日) 御宿海岸 (千葉県夷隅郡)	「公募対象」	「公募対象」
全日本選手権	10月	10/7(土)-8(日) 片瀬西浜海岸 (神奈川県藤沢市)	10月予定 片瀬西浜海岸 (神奈川県藤沢市)	「公募対象」
オーシャンサーフチャレンジ in 白浜	10月	10月下旬予定 白良浜海岸 (和歌山県西牟婁郡)	日程未定 白良浜海岸 (和歌山県西牟婁郡)	日程未定 白良浜海岸 (和歌山県西牟婁郡)
全日本 IRB 選手権	11月	11月予定 調整中	未定	未定
全日本 SERC 選手権	11-12月	12月予定 調整中	「公募対象」	「公募対象」
全日本学生プール選手権	1-3月	1月下旬予定 静岡県富士水泳場 (静岡県富士市)	「公募対象」	「公募対象」
全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権(プール)	1-2月	2月予定 調整中	「公募対象」	「公募対象」

(2) 応募の条件ならびに候補地の条件 **※ボードの箇所は必須条件といたします**

基本的な考え方として、開催候補地の自治体ならびに関係諸機関においては、ライフセービングの本旨を理解し、競技会を一過性のスポーツイベントに終わらせぬように、日頃より都道府県協会や加盟クラブと連携を図りながら活動の普及や発展を支援していただけることが、開催候補地の選考の過程で重要となります。その上で次にあげる条件を目安とし、選手権大会会場として最も適している海岸・会場を選考いたします。

▶ **共通**

- ◇ **競技会会場近辺に、競技会参加者（選手・スタッフ）が宿泊できる施設が揃っていること（安価で良質な宿舎を斡旋できると望ましい）**
 - ※競技会毎に規模は異なるが、およそ400人～1,000人が収容できること
- ◇ 大会会場まで公共交通でアクセスできることが望ましい
- ◇ 会場、宿舎、最寄り駅が、直径5km圏内にあることが望ましい
- ◇ **大会開催中に出たゴミを処理することができること**
- ◇ **日中、夜間ともに治安が管理されているところ**
- ◇ **地元の警察、消防、海上保安庁との連携が整っていること**
- ◇ **以下の緊急・救急体制がとれること**
 - 大会会場より25km圏内に総合病院があり、医療施設が整っていること
 - 緊急車両が大会会場まで通報より10分以内で到着できること
 - 大会開催中は地元加盟クラブのライフセーバーによる安全管理が可能なこと
 - ライフセーバーが使用する救助器材を用意できること
 - 津波や地震発生の際、海岸全域にアナウンスできる放送施設を用意できること
- ◇ 地域住民への告知や、地元メディアに対し広報の斡旋協力ができることが望ましい
- ◇ **競技会運営（事前事務手続き等も含む）に協力できること**
- ◇ **開催地となる自治体等との交渉対応のフォローができること**
- ◇ 開催地となる自治体等の補助金や助成金等の支援が見込めること、またそのフォローができることが望ましい
- ◇ 補助金や助成金を含めた大会収支見込みが赤字にならない、もしくは少なくなるよう目指すこと

▶ **オーシャン競技会**

- ◇ **海岸の条件**
 - **安全で整地と清掃の行き届いた海岸であること**
 - **遠浅で良質な砂浜であること**
 - **水質が保健所で定める基準に満たしていること**
 - **海岸の全長が500m以上あること**
 - **海岸の全幅が満潮時で30m以上あること**
 - **沖合に向かって真直ぐ300m以上コースがとれること**
 - **海岸管理者、漁業、サーファー等と調整を図り、競技ブイが打ち込めること**
 - **開催する月の平均波高が1m以上1.5m未満であることが望ましい**

- 大会会場の海岸に隣接して 500 台以上の駐車場が確保できること
- 大会会場の海岸に隣接してトイレ、シャワー、更衣室の施設が充分にあること
- ◇ 気候
 - 開催する月の平均気温が 18℃以上であること
 - 開催する月の平均水温が 16℃以上であること
- ◇ ビーチ種目は、種目ごとに次を参考にする事
 - ビーチフラッグス：傾斜の無い 30m×30m 四方が確保できること
 - ビーチスプリント：傾斜の無い 140m×25m 四方が確保できること
 - ビーチラン：なるべく傾斜の無い最短 250m のコースが確保できること
- ◇ 参加選手や競技役員等スタッフが待機できる十分な広さのビーチ幅があること

▶ プール競技会

- ◇ 公益財団法人日本水泳連盟公認 50m プールであること
- ◇ 全ての箇所において水深 1.8m 以上、10 レーン仕様であること
- ◇ ウォーミングアッププールが隣接していること
 - ※サブプール、ダイビングプール、など
- ◇ 参加者が待機できる諸室や観覧席があること
- ◇ 競技役員等スタッフ（およそ 100 人規模）が待機できる諸室が複数あること

▶ SERC

- ◇ 50m プールまたは 25m プールであること
- ◇ 水深 1.3m 以上、8 レーン以上であること
- ◇ ロックアップ（100 人程度の選手が最大 4 時間待機）に耐えうる諸室があること
- ◇ 競技役員等スタッフ（およそ 30 人規模）が待機できる諸室があること

(3) 申請方法

- ▶ 事務局・水川 (mizukawa@jla.gr.jp) までメールにて連絡をお願いします。その際、以下の内容をメール本文に記載願います。**原則として、都道府県ライフセービング協会からの申請を基本とします。**都道府県ライフセービング協会の代わりに加盟クラブが主体となって動く場合は、必ず事前に都道府県ライフセービング協会の許可を得てから、申請や問い合わせをお願いします。
 - ◇ メール件名：JLA 主催競技会会場の公募について
 - ◇ 担当者氏名
 - ◇ 担当者連絡先（電話番号・メールアドレス）
 - ◇ 団体名称
 - ◇ 応募する競技会名称（複数可能）
 - ◇ 会場候補地名称（海岸名、施設名）
- ▶ 応募締切日：2023 年 6 月 30 日(金) 23 時 59 分 59 秒受信分まで
 - ※2024 年度分は上述締切日まで。2025 年度分もわかる範囲で同時に申請願います。なお、2025 年度分は当面の間、受け付けることとします。

(4) 選考方法

本公募にお申込みいただいた候補地をもとに、ライフセービングスポーツ本部で検討いたします。なお、候補地の応募があったとしても、諸般の事情により希望通りとはならない場合があります。

(5) 問い合わせ先

公益財団法人日本ライフセービング協会

事務局 担当：水川

E-mail : mizukawa@jla.gr.jp